

(様式1)

令和7年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 027	提案機関名 神奈川県園芸協会
要望問題名 ヤボンノキ‘八剣枝垂れ’の効率的な栽培、出荷方法の開発	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 県育成品種のヤボンノキ‘八剣枝垂れ’の生産を振興するために、効率的な栽培、出荷方法を明らかにし、植木生産者に普及する必要がある。これまで施肥量、ポット育苗とほ場定植の生育に及ぼす影響等が検討されてきたが、樹高1.5m程度のポット育苗株の出荷労力を含めた育苗法として、不織布ポット（遮根タイプ、貫根タイプ、生分解性タイプ等）の有無が生育、堀上げ、出荷調整労力に及ぼす影響を比較していただきたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	神奈川県農業技術センター	担当部所	生産技術部
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) II-2(1) 主要作物の高品質・安定生産技術の開発 オ 花き・観賞樹の高品質・定生産技術の開発		
対応の内容等	県育成品種のヤボンノキ‘八剣枝垂れ’の生産振興のため、効率的な栽培法や出荷方法を明らかにすることは重要な課題であると考えています。現在上記課題の中で早期育苗のための施肥量や育苗方法等について検討しています。また、樹高1.5m程度の苗を対象に出荷後の利用場面を想定し、異なるポット資材の利用について検討します。		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			